

知識社会におけるマネジメントの開発

教養教育センター

Isaka Yasushi
井坂 康志

教授, 博士(商学)



Key word ドラッカー, マネジメント, 中堅・中小企業, 顧客の創造, 強み, フィードバック分析

現場で生かすドラッカーのマネジメント

分野 支援可能な分野

- ドラッカーのマネジメント手法を用いた組織開発
- フィードバック分析による強みの探索と活用
- 変化に有効なフォロワーシップの開発
- 半径5mの経営学 -ポストコロナのセルフマネジメント

業績 研究実績・業績

- 『人間と経営ー私たちはどこへ向かうのかー』
(経営学史学会監修, 上林憲雄編著)文真堂,
2022年1月29日
- 「ドラッカーと日本人『テクノロジストの条件』に学ぶ」
『日立評論』2022年9月15日
- 「戦後日本とドラッカーー産業界への影響を中心に」
『ものづくり大学紀要』第11号, 2022年2月, pp.5-12

学会 学会・委員会

- 日本経営学会
- 経営学史学会
- 経済社会学会
- 石橋湛山研究学会
- 財団法人石橋湛山記念財団
- ドラッカー学会(共同代表)
- 日本経営学会関連協議会(評議員)

事例 フィードバック分析を活用した組織への支援

1 マネジャー支援(企業, 非営利組織)

ドラッカーによる目標管理(Management by Objectives and Self-Control)を手帳を用いた簡便な手法によって実現. 学習者の自律的かつ自発的な能力開発のプログラムを設計(例: 日立アカデミー)

2 中堅・中小企業支援

中堅・中小企業の組織風土改革, 人材開発のプログラムを考案し, セミナー等で実施. コンパクトかつレジリエントな組織特性を醸成し, 個の持つ強みや気質などを有効に編み合わせて, 生産性を最大化する方法を提案(例: 商人舎)

3 セルフマネジメントーハーフタイム, セカンドカーブ

人生百年といわれる昨今, 注目を集めているマネジメント分野. 「ハーフタイム」(ボブ・ビュフォード), 「セカンドカーブ」(チャールズ・ハンディ)のコンセプトを用いて, トータル・ライフ(生涯全体を見据えた能力開発)のアプローチを探索する(例: EMS, インフィニティアカデミー)

21世紀最高の叢知

ハーフタイム × セカンドカーブ



2/23 (祝・水) 井坂 康志

ポケット大学 講師

保有シーズ紹介(設備, 技術, ノウハウ, 特許, 著書など)

設備 保有設備・ツール

1 現場で生かすドラッカーのマネジメント

ドラッカーのマネジメントを現場の実践に生かす即効性の高い手法の提示を目的とする。具体的には、目標設定, 意思決定, コミュニケーション, リーダーシップ, イノベーション, マーケティングなど, 現場で役立つマネジメント手法を習得していく。経営者や管理職をはじめ, マネジメントに関心を持つあらゆる方々に参加可能なように設計。



2 半径5mの経営学

身近な距離である5m以内の範囲で, 経営学を役立てることを目的とする。成果をあげるうえで必要な基本的知識やスキルとして, 戦略, イノベーション, マーケティング, 時間管理, セルフマネジメント, コミュニケーション, フィードバック, 意思決定など, 実践的な演習やケーススタディなどを通じて, 実際に即した学びを提供。経営学初心者から, 経営者まで。



技術 技術, 著書, 特許

1 『人間と経営』文真堂, 2022年

ドラッカーによる社会生態学と人間の幸福概念について, その形成過程を振り返り, その経営学史的なインプリケーションを析出。



2 Translating and Incorporating American Management Thought into Japan, Springer, 2022

アメリカ経営学はどのようにして日本の産業界に浸透したのか。日本的経営の形成に与えた海外経営学説の影響プロセスを究明し, 現在に至ってなお根強く残る経営文化を考察。



3 『アメリカは内戦に向かうのか』(バーバラ・ウォルター著, 東洋経済新報社), 2023年(翻訳)

世界で生起する内戦や組織的暴力のメカニズムを解明する政治学的著作。民主主義でも専制でもない, 「アノクラシー」の概念を切り口に, 分極化していく世界の実像を読み解いていく。



一言Message

ドラッカーによるマネジメントを「機能する社会」, 「強みを生かす成長」実現のためのアプローチとして探求しています。